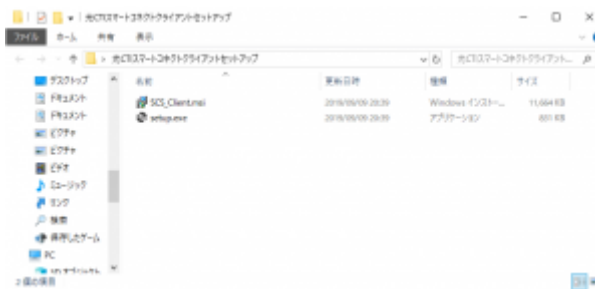


# 光CTIスマートコネクトサービス インストールマニュアル

※インストールされる環境によっては、このマニュアル以外の操作が必要になる場合があります。

※例えば、「.NetFramework4.7.2」のインストールなどがそうです。その操作手順については、省略させていただきます。

1. ダウンロードしたファイルを解凍してできたフォルダ「光CTIスマートコネクトクライアントセットアップ」を開きます。



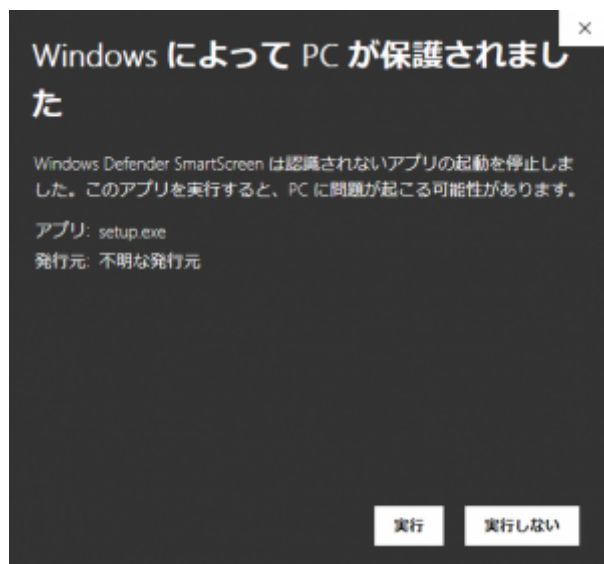
2. フォルダの中にある「setup.exe」をダブルクリックします。
3. Windows Defender SmartScreen が表示された場合は、画面内の「詳細情報」をクリックします。

※ダウンロード直後に出ることが多く、コードサイニング証明書が添付されていない場合に出ます。

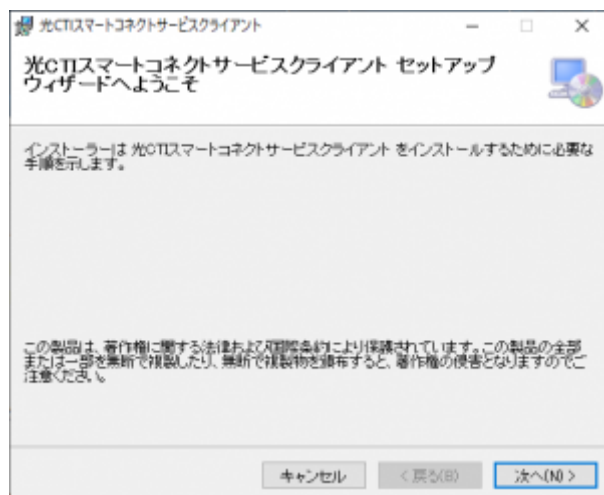
※コードサイニング証明書は、デジタル証明書的一种ですが、取得費用が非常に高く、零細企業では添付が難しいところがあります。アグリモ製品の安全性をご理解頂けた場合のみ、先へお進みください。



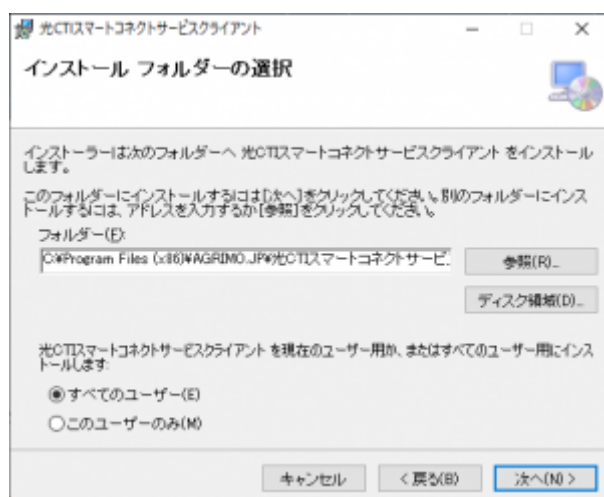
4. 右下の「実行」をクリックします。



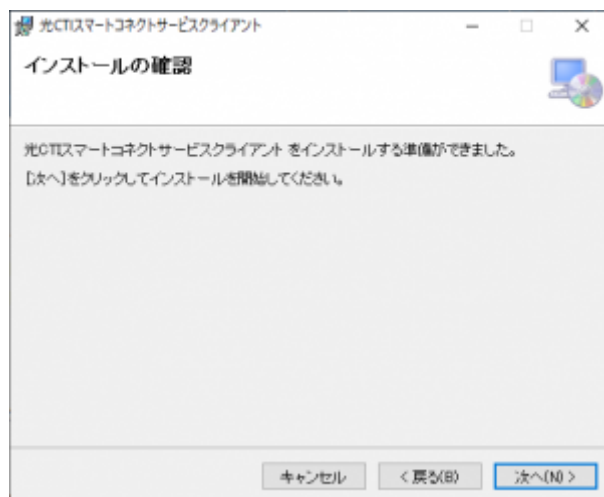
5. インストーラーが起動します。



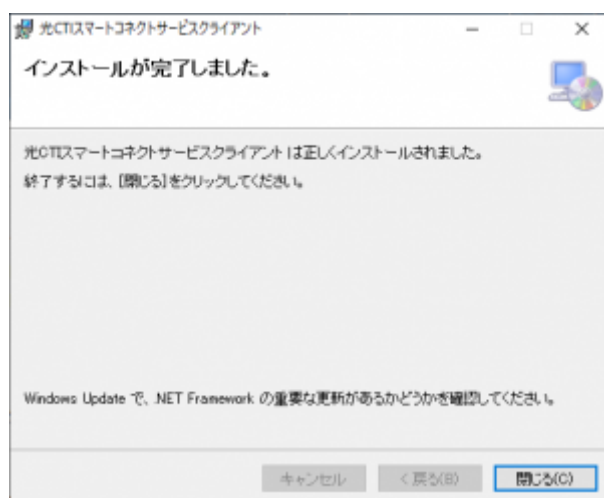
6. セットアップウィザードが起動しますので、「次へ(N)」をクリックします。



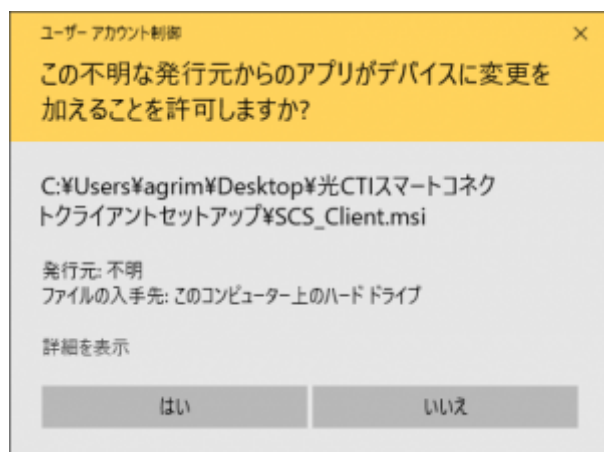
7. 「すべてのユーザー(E)」にチェックを付け、「次へ(N)」をクリックします。



8. 「次へ(N)」をクリックします。



途中、ユーザーアカウント制御の画面が現れたら、「はい」をクリックしてください。

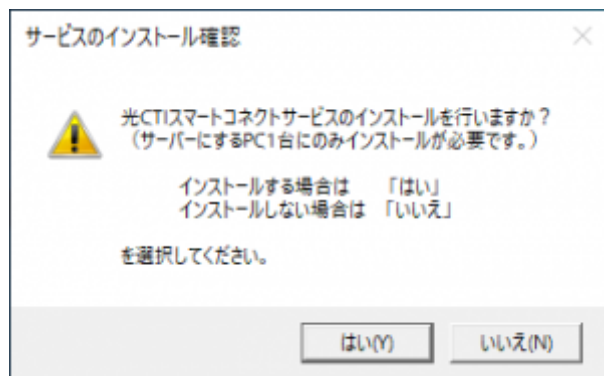


9. インストールが完了したら、「閉じる(C)」をクリックします。

10. デスクトップ画面上に出来た「光CTIスマートコネクトサービス」アイコンをダブルクリックします。



1 1. 初回起動時のみ、「光CTIスマートコネクトサービス」のインストール確認が表示されますので、**サーバーにしたいPC 1台のみ**で「はい」をクリックします。（※サーバーにしたいPC以外では、「いいえ」を選択し、サービスのインストールは行わないでください。）



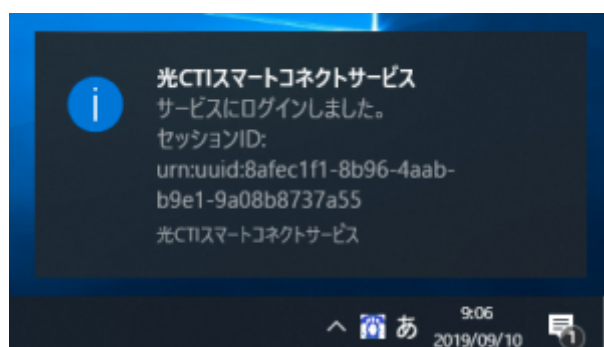
途中、ユーザーアカウント制御の画面が現れたら、「はい」をクリックしてください。



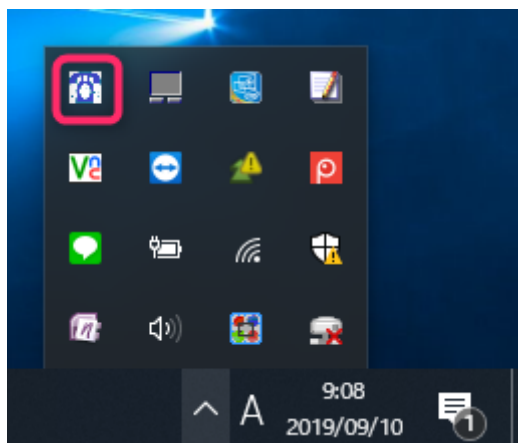
1 2. 光CTIスマートコネクトサービスのログイン画面が表示されますので、ユーザーID (admin)、パスワード (passwd) を入力してログインします。



1 3. デスクトップ画面右下にログイン完了したことを示すトースト通知が表示されます。



14. 右下の通知領域内の「光CTIスマートコネクトサービス」アイコンを右クリックして、メニューを開きます。



↓ 赤枠のアイコンを右クリックするとメニューが表示されます。



15. 詳細設定メニューの「SIPサーバー接続設定、収容回線、メールアカウント」など必要な設定を入力します。（詳細は操作マニュアルをご参照ください。）

